

2022年応用物理学会春季学術講演会シンポジウム

# 蛍光体エネルギー移動 エンジニアリング

2022年3月22日 (火)  
13:30~17:30 (予定)

量子ドットや蛍光分子などの蛍光性ナノ微粒子間で生じるエネルギー移動に基づく光変調・光変換は、バイオ、情報、エネルギー領域の革新に貢献しています。本シンポジウムでは、蛍光体間エネルギー移動エンジニアリングという視点から、理論、実装、応用にわたる先端的研究を俯瞰し、今後の方向性について分野横断的に議論します。

量子ドット分散型光ニューラルネットワークの開発とその機械学習応用

豎直也 (九州大学)

数理モデルによるFRETネットワークのシミュレーションと機械学習応用の検討

中川正基 (大阪大学)

エネルギー移動を利用した量子ドットの禁制遷移の光励起

川添 忠 (日亜化学工業株式会社)

エネルギー移動エンジニアリングによる量子ドットの生物医学応用の最前線

湯川博 (名古屋大学)

ポリマーマイクロ共振器を用いた長距離光エネルギー移動と  
光論理ゲートおよびセンシング応用

山本洋平 (筑波大学)

一般講演募集します

世話人：小倉 裕介, 西村 隆宏 (大阪大学)